

## 第 2 部

### 調 査 語 (問 題)

問題用紙の形式はひな型で示したとおりである。ここでは理解度によって児童が○印を記入すべき欄などを省略した。欄外上部にゴシックで示した数字は実際の問題用紙のページ数を示すものである。

#### 問題用紙における調査語の配列について

この調査の問題用紙は、さきに、「調査の手びき」においても説明してあるとおり、1そろいが285枚からなり、1枚に50語ずつ収めてある。(調査語の総数は14,241語、したがって最後の1枚は41語。)

問題用紙における調査語の配列は、50音順に並べるのが最も普通であろうが、そうすると、たとえば、いどう(移動)、いどう(異動)、いどう(異同)、とか、いる(炒る)、いる(射る)、いる(鋳る)、いる(入る)、とか、かん(寒)、かん(感)、かん(勘)、かん(管)、かん(棺)などのように、同音異義語がいくつも続く場合があって、児童にとっては単調に流れるし、また、ことに、意味の似たような同音のことばや、反対にどういう漢字を書くかによって意味がまるで違ってしまふような同音のことばが並んでいる場合に、その語に相当する漢字、ないしは用例によって、それぞれの意味を厳密に区別したうえで、その語の理解度を児童が自ら判断することは、かえって迷わせる結果になると思われる場合もある。

そこで、このようなことを避けるために、全体について、ことばを500語単位ごとに、一定の順序にしたがって、並べ変え、これを問題用紙10枚に収めるようにした。もっとも、14,241語のうち、「アイロン」(調査語番号14047)から「論文」に至る105語はあとから補充した語である。

- |    |                |    |               |
|----|----------------|----|---------------|
| 1  | アース(ラジオの——)    | 26 | あっこう(悪口)      |
| 2  | あいきょうしん(愛郷心)   | 27 | あつらえる(洋服を——)  |
| 3  | あいしゅう(哀愁をおびる)  | 28 | あてはまる         |
| 4  | あいたいする(相對する)   | 29 | あねったい(亜熱帯)    |
| 5  | あいにく(——の雨)     | 30 | あぶらこい         |
| 6  | あいやど(相宿)       | 31 | あまぐ(雨具)       |
| 7  | あおぐ(うちわで——)    | 32 | あまちゃ(甘茶)      |
| 8  | あおみ(青みをおびる)    | 33 | あまのがわ(天の川)    |
| 9  | あかご(赤子)        | 34 | あまんずる(甘んずる)   |
| 10 | あがなう(罪を——)     | 35 | あみめ(編目)       |
| 11 | あかんたい(亜寒帯)     | 36 | あやとり(あや取り)    |
| 12 | あきらめる          | 37 | あらあらしい(荒々しい)  |
| 13 | あくぎょう(悪行)      | 38 | あらかた(——なくなった) |
| 14 | アクセサリー         | 39 | あらそう(争う)      |
| 15 | あくへき(悪癖)       | 40 | あらぬり(あら塗り)    |
| 16 | あくる(——朝)       | 41 | ありあまる(有り余る)   |
| 17 | あげしお(上げ潮)      | 42 | ありたい(そう——ものだ) |
| 18 | あけはらう(しょうじを——) | 43 | あれくるう(荒れ狂う)   |
| 19 | あさおき(朝起き)      | 44 | あわい(淡い色)      |
| 20 | あざむく(欺く)       | 45 | あわれむ          |
| 21 | あじけない(——世の中)   | 46 | あんさつ(暗殺)      |
| 22 | あずかる(預る)       | 47 | あんぜん(安全)      |
| 23 | あぜん(——とする)     | 48 | あんび(安否)       |
| 24 | あだな(あだ名)       | 49 | い(意をつくさない)    |
| 25 | あっか(悪貨)        | 50 | いいかえる(言い換える)  |

51	アーチ (緑色の——)	76	あっさり (——している)
52	あいきょう (——のある顔)	77	あつりょく (圧力)
53	あいしょう (相性がわるい)	78	あてはめる
54	あいだがら (友だちの間がら)	79	あのよ (あの世)
55	アイヌ (——人)	80	あぶらみ (あぶら身)
56	あいよう (愛用)	81	あまくだる (天下る)
57	あおぐ (空を仰ぐ)	82	アマチュア
58	あおむく (仰向く)	83	あまのじゃく
59	あかさびる (赤さびる)	84	あみ (網)
60	あかぬけ (——した図案)	85	あめあがり (雨上がり)
61	あきあき (——する)	86	あやぶむ
62	あきる (飽きる)	87	あらい (荒い)
63	あくごう (悪業)	88	あらかべ (あら壁)
64	アクセント	89	あらた (新たに研究する)
65	あくま (悪魔)	90	あらもの (荒物)
66	あくれい (悪例をのこす)	91	ありあり (——と見える)
67	あげぞこ (上げ底)	92	ありたけ (——もってくる)
68	あけぼの	93	あれこれ (——考える)
69	あさぐろい (浅黒い)	94	あわせかがみ (合わせ鏡)
70	あざやか (——な色)	95	あん (案)
71	あしてまとい (足手まといに なる)	96	あんざん (安産)
72	あずけもの (預け物)	97	あんそく (安息)
73	あそばす (ごらん——)	98	あんま (——にもんでもらう)
74	あたり (この——)	99	い (異なることをきくものだ)
75	あつかい (扱い)	100	いいがかり (言いがかりをつ ける)

101	あい (——色)	126	あっしゅく (圧縮)
102	あいくるしい (愛くるしい)	127	あて (当がない)
103	あいしょう (愛称)	128	あでやか
104	あいだぐい (間食い)	129	アパート
105	あいのこ (合の子)	130	あぶりだし (あぶり出し)
106	あいよく (愛欲)	131	あまくち (甘口)
107	あおくさい (——におい)	132	あまつさえ (……し, —— ……となる)
108	あおむけ (仰向け)	133	あまみ (甘味)
109	あかし (身の——をたてる)	134	あみあげぐつ (編上げぐつ)
110	あかはじ (赤恥)	135	あめもよう (雨模様)
111	あきす (——ねらい)	136	あやふや (——に答える)
112	あきれる	137	あらいがみ (洗い髪)
113	あくじ (悪事)	138	あらくれおとこ (荒くれ男)
114	あくそう (悪僧)	139	あらだつ (荒立つ)
115	あくまで (——も)	140	あらゆる
116	あくろ (悪路になやむ)	141	ありあわせ (有合せ)
117	あけすけ (——に言う)	142	ありのまま (——を書く)
118	あげもの (揚げ物)	143	あれしょう (荒れ性)
119	あざける	144	あわせめ (合わせ目)
120	あさやけ (朝焼け)	145	あん (——入りまんじゅう)
121	あしどり (足取りをしらべる)	146	あんじ (暗示)
122	あずける (預ける)	147	あんち (安置)
123	あだ (——を討つ)	148	あんみん (安眠)
124	あたり (当り)	149	いあわせる (居合わせる)
125	あつかう (扱う)	150	いいかげん (——なやりかた)

151	あい (愛)	176	あっする (圧する)
152	あいけん (愛犬)	177	あてがう
153	あいしょう (愛唱の歌)	178	あどけない (——顔)
154	あいちゃく (愛着を感じる)	179	あばく (かくしていることを——)
155	あいのて (合の手を入れる)	180	あぶる (火であぶる)
156	あいらしい (愛らしい)	181	あまぐも (雨雲)
157	あおざめる (青ざめる)	182	あまったるい (甘ったるい)
158	あおむし (青虫)	183	あまもり (雨漏り)
159	あかし (神だなに——をあげる)	184	あみあわせる (編み合わせる)
160	あかはだか (赤裸)	185	あや (文の——)
161	あきたりない	186	あやまち (——をおかす)
162	あきんど	187	あらいこ (洗い粉)
163	あくしつ (悪質)	188	あらさがし (あら捜しをする)
164	あくたい (悪態をつく)	189	あらだてる (荒立てる)
165	あくむ (悪夢)	190	あられもない (——おこない)
166	あけ (——のかね)	191	ありか (——がわからない)
167	あけたて (戸の——)	192	ありふれた (——品物)
168	あげる (候補者を——)	193	あれち (荒れ地)
169	あさせ (浅瀬)	194	あわせる (合わせる)
170	あさゆう (朝夕)	195	あんえい (暗影)
171	あしなみ (足なみそろえて)	196	あんしつ (暗室)
172	アスファルト (アスハルト)	197	あんちゃく (安着)
173	あたい (値)	198	あんもく (暗黙のうちに……)
174	あたりさわり (——がない)	199	いあん (慰安)
175	あつかましい	200	いいがたい (言い難い)

201	あいかぎ (合かぎ)	226	あっせい (压制)
202	あいご (動物の愛護)	227	あてこすり (——を言う)
203	あいじょう (愛情をもつ)	228	アトリエ
204	あいちょう (哀調をおびる)	229	あばた
205	あいぶ (——する)	230	あふれる (水が——)
206	あいわ (哀話)	231	あまぐもり (雨曇り)
207	あおすじ (青筋をたてる)	232	あまったれる (甘ったれる)
208	あおもの (青物)	233	あまやかす (甘やかす)
209	あかじ (赤字)	234	あみがさ (編みがさ)
210	あかぼう (赤帽)	235	あやうい (危い)
211	あきっばい	236	あやまって (——落した)
212	あく (悪にそまる)	237	あらいざらい (——もってくる)
213	あくしゅ (握手)	238	あらし (ひどい——)
214	あくてんこう (悪天候)	239	あらたまる (改まる)
215	あくめい (悪名)	240	あらわす (本を著わす)
216	あけ (——にそまる)	241	ありかた (小学生のあり方)
217	あけっばなし	242	ある (——日)
218	あけわたす (明け渡す)	243	あれっきり (——しかないのか)
219	あさづけ (だいこんの浅づけ)	244	あわただしい
220	あさる (にわとりがえさを——)	245	あんか (安価)
221	あしならし (足慣らし)	246	あんじゅう (安住の地)
222	あぜ (田の——道に行く)	247	あんてい (安定)
223	あだうち (あだ討ち)	248	あんや (暗夜)
224	あたりちらす	249	いい (易々として)
225	あっき (悪鬼)	250	いいかねる (言いかねる)

251	あいかわらず (相変らず)	276	あっとう (圧倒)
252	あいこう (愛好する)	277	あてこむ (当て込む)
253	あいしょか (愛書家)	278	あなうめ (穴埋め)
254	あいついで (相次いで)	279	あばらぼね (あばら骨)
255	あいふく (合服)	280	あほう (——になる)
256	あえぐ (あつさに——)	281	あまぐり (甘ぐり)
257	あおぞら (青空)	282	あまつづき (雨続き)
258	あおる	283	あまやどり (雨宿り)
259	あかじみる (シャツが——)	284	あみだす (編み出す)
260	あがめる (祖先を——)	285	あやしい (怪しい)
261	あきなう (商う)	286	あやまり (誤りを正す)
262	あく (——をぬく)	287	あらいたてる (悪事を洗い立てる)
263	あくしゅう (悪習にそまる)	288	あらし (学校——)
264	あくどい (——やりかた)	289	あらためる (改める)
265	あくやく (悪役)	290	あらわす (姿を——)
266	あげあし (——をとる)	291	ありがたい
267	あげて (全校を——)	292	あるいは (甲——乙)
268	あけわたる (明け渡る)	293	あれの (荒れ野)
269	あさって (——来てください)	294	あわてふためく
270	あざわらう (あざ笑う)	295	あんがい (案外)
271	あしもと (足下)	296	あんしゅつ (案出する)
272	あせばむ (汗ばむ)	297	あんどん (——の火)
273	あたえる (与える)	298	あんらく (安楽にくらす)
274	あたりどし (当り年)	299	いいあい (言合い)
275	あつくるしい (暑苦しい)	300	いいき (いい気になる)

301	あいがん (哀願する)	326	あっぱく (圧迫)
302	あいこく (愛国)	327	あてじ (あて字)
303	あいず (合図をする)	328	アナウンサー
304	あいづち (——をうつ)	329	あばらや (あばら家)
305	あいぼう (相棒)	330	あま (あわびを取る——)
306	あえて (——おこなう)	331	あまごい (雨ごい)
307	あおた (青田)	332	あまでら (尼寺)
308	あかがね (——のうつわ)	333	あまり (余りがない)
309	あかす (夜を明かす)	334	あみだな (網だな)
310	あからがお (あから顔)	335	あやしげ (怪しげなこと)
311	あきめく (秋めく)	336	あやまる (答を誤る)
312	あくい (悪意)	337	あらいはり (洗い張り)
313	あくしゅう (悪臭がただよう)	338	あらしごと (荒仕事)
314	あくとく (悪徳)	339	あらっぽい (荒っぽい)
315	あくゆう (悪友)	340	あらわれ (努力の——だ)
316	あけがた (明け方)	341	ありがたがる
317	あげなべ (揚げなべ)	342	あるじ (宿の——)
318	アコーディオン	343	あれはてる (荒れ果てる)
319	あざな	344	あわや (——と思う間もなく)
320	あしがかり (……を足がかりとして……)	345	あんき (暗記)
321	あしよわ (足弱)	346	あんしょう (暗礁にのりあげる)
322	あせみずく (汗みずくになる)	347	あんない (案内)
323	あたかも (——……のようだ)	348	あんるい (暗涙にむせぶ)
324	あたりまえ	349	いいあてる (言い当てる)
325	あっけ (——にとられる)	350	いいきる (言いきる)



- |     |                 |     |                    |
|-----|-----------------|-----|--------------------|
| 351 | あいぎ (愛機)        | 376 | あっぱれ               |
| 352 | あいことば (合いことば)   | 377 | あてつける (兄に——)       |
| 353 | あいする (愛する)      | 378 | あながち (——に悪いとはいえない) |
| 354 | あいて (相手)        | 379 | あびせる (浴びせる)        |
| 355 | あいま (合間)        | 380 | あま (寺の尼)           |
| 356 | あえない (——最期をとげる) | 381 | あまざらし (雨ざらし)       |
| 357 | あおてんじょう (青天井)   | 382 | あまど (雨戸)           |
| 358 | あかぎっぶ (赤切符)     | 383 | ……あまり (五日——)       |
| 359 | あかす (手品のたねを——)  | 384 | あみのめ (網の目)         |
| 360 | あからさま (——に言う)   | 385 | あやしむ (怪しむ)         |
| 361 | あきめくら           | 386 | あゆみあう (歩み合う)       |
| 362 | あくうん (悪運)       | 387 | あらいもの (洗い物)        |
| 363 | あくせい (悪政)       | 388 | あらず (荒す)           |
| 364 | あくにん (悪人)       | 389 | あらて (新手)           |
| 365 | あくよう (悪用)       | 390 | あらわれる (現われる)       |
| 366 | あげく (——のはてに)    | 391 | ありがち (有りがちのこと)     |
| 367 | あけはなし (あけ放し)    | 392 | アルト (——で歌う)        |
| 368 | あこがれ (——のまと)    | 393 | あれまわる (荒れ回る)       |
| 369 | あさなぎ (朝なぎ)      | 394 | あわゆき (淡雪)          |
| 370 | あしかけ (足掛け8年)    | 395 | アンコール              |
| 371 | あしらう (適当に——)    | 396 | あんしん (安心)          |
| 372 | あぜみち (あぜ道)      | 397 | あんのん (安穩にくらす)      |
| 373 | あたたかい (暖かい)     | 398 | い (胃が痛む)           |
| 374 | あちこち            | 399 | いいあやまり (言い誤り)      |
| 375 | あっけい (悪計)       | 400 | いいぐさ (言いぐさ)        |

- |     |                 |     |                        |
|-----|-----------------|-----|------------------------|
| 401 | あいぎ (合着のシャツ)    | 426 | あつまり (集まり)             |
| 402 | あいさつ (別れの——)    | 427 | あてっこ (——する)            |
| 403 | あいせき (哀惜の念)     | 428 | あなぐら (穴蔵)              |
| 404 | あいどく (愛読する)     | 429 | あぶく (——が出る)            |
| 405 | あいまい (——なことば)   | 430 | あまあし (雨足)              |
| 406 | あおうなばら (青海原)    | 431 | あます (余す)               |
| 407 | あおな (青菜)        | 432 | あまとう (甘党)              |
| 408 | あかぎれ            | 433 | あまり (——よくない)           |
| 409 | あかちゃける (赤茶ける)   | 434 | あみばり (編針)              |
| 410 | あからめる (赤らめる)    | 435 | あやす (あかんぼうを——)         |
| 411 | あきや (あき家)       | 436 | あゆみよる (歩み寄る)           |
| 412 | あくえき (悪疫の流行)    | 437 | あらうみ (荒海)              |
| 413 | あくせい (悪声)       | 438 | あらず (さに——)             |
| 414 | あくひつ (悪筆)       | 439 | あらかなみ (荒波)             |
| 415 | あくらつ (——な手段)    | 440 | ありあう (有合う物でまにあ<br>わせる) |
| 416 | あけくれ (明け暮れ)     | 441 | ありがね (有り金)             |
| 417 | あけはなつ (窓をあけ放つ)  | 442 | アルバム                   |
| 418 | あこがれる (ふるさとに——) | 443 | あれもよう (荒れ模様)           |
| 419 | あさはか (——な考え)    | 444 | あわれ (哀れ)               |
| 420 | あしからず           | 445 | あんごう (暗号)              |
| 421 | あじわう (味わう)      | 446 | あんじる (案じる)             |
| 422 | あせる (勝ちを——)     | 447 | あんばい (——よく)            |
| 423 | あたたまる (暖まる)     | 448 | い (医は仁術)               |
| 424 | あちら             | 449 | いいあらわす (言い表わす)         |
| 425 | あつげしょう (厚化粧)    | 450 | いいけす (言い消す)            |

451	あいきゃく (相客)	476	あつらえむき
452	あいじ (愛児)	477	あてな (あて名)
453	あいそ (——のいい人)	478	あなどる (相手を——)
454	あいなかばする (相半ばする)	479	あぶなげ
455	あいみたがい (相身互い)	480	あまおおい (雨おおい)
456	あおかび (青かび)	481	あまた (——の困難)
457	あおにさい (青二才)	482	あまねく (——知れわたる)
458	あがく (いっしょうけんめい に——)	483	あまる (余る)
459	あかつき (暁)	484	あみぼう (編棒)
460	あかるむ (明るむ)	485	あやつる
461	あきらか (明らか)	486	あゆむ (歩む)
462	あくえん (悪縁)	487	あらかじめ (——用意する)
463	あくせい (悪性)	488	あらすじ (荒筋を話す)
464	あくひょう (悪評)	489	あらかなわ (荒なわ)
465	あくりょく (握力)	490	ありあけ (——の月)
466	あげさげ (上げ下げ)	491	ありさま (有様)
467	あけはなれる (夜が明け放れ る)	492	アルファベット
468	あざ (字)	493	あれる (荒れる)
469	あさましい (——心)	494	あわれっぽい (哀れっぽい)
470	あしくせ (足癖)	495	あんこく (暗黒)
471	あす (——来てください)	496	あんせい (安静)
472	あせる (色が——)	497	アンパイヤ
473	あたためる (暖める)	498	い (威あってたけからず)
474	あっか (悪化)	499	いいかえす (言い返す)
475	あっけない (——話)	500	いいこめる (言いこめる)

501	いいしぶる (言い渋る)	526	いちもくさん (一目散ににげる)
502	いいつたえる (言い伝える)	527	いちりゅう (一流の人物)
503	いいのこす (言い残す)	528	いっかつ (一かつのもとに…)
504	いいまぎらす (言い紛らす)	529	いっこう (雨は——にやまない)
505	いえじ (家路)	530	いっしゅ (一種の天才)
506	いがい (意外に思う)	531	いっせん (一戦をまじえる)
507	いかにも (——つかれたように)	532	いっちょう (一朝事があるとき)
508	いぎ (意義のあるしごと)	533	いっとう (一頭の馬)
509	いきごむ (意気込む)	534	いっほう (一報してください)
510	いきのびる (生き延びる)	535	いどう (移動する)
511	いくじ (育児)	536	いどむ (戦いを——)
512	いけどり (生けどり)	537	いななく (馬が——)
513	いこう (10月以降)	538	いのち (命)
514	いざよい (——の月)	539	いぶかしい (——態度)
515	いしき (意識がなくなる)	540	いまいましい (——気持)
516	いしょ (遺書)	541	いみん (移民)
517	いしん (威信にかかわる)	542	いやしい (卑しい)
518	いせつ (異説をたてる)	543	いらい (以来)
519	いぞん (異存がない)	544	いりまじる (入り交じる)
520	いただく (賞状を——)	545	いるい (衣類)
521	いためつける (痛めつける)	546	いわや (岩屋)
522	いちえん (関東一円で)	547	いんきょ (隠居)
523	いちじょう (一場のあいさつ)	548	いんしょう (印章をおす)
524	いちどう (一堂に会する)	549	いんとく (物資を隠匿する)
525	いちぶ (町の一部)	550	いんりつ (韻律にとむ)

551	いいすぎる (言い過ぎる)	576	いちもつ (胸に一物)
552	いいつのる (言い募る)	577	いちりょうじつ (一兩日まっ てください)
553	いいはなつ (言い放つ)	578	いっかん (一貫して行く)
554	いいまわし (言回し)	579	いっこく (一刻をあらそう)
555	いえで (家出をする)	580	いっしゅ (歌を一首よむ)
556	いがい (以外)	581	いっそ (—のこと)
557	いかばかり (—苦しかった ろう)	582	いっちょくせん (一直線)
558	いぎ (威儀を正す)	583	いっば (一派をたてる)
559	いきさつ (前後の—を話す)	584	いつわる (事実を偽る)
560	いきはじ (生き恥)	585	いどう (人事の異動)
561	いくじ (—がない)	586	いとも (—たやすく)
562	いけにえ	587	いなむ (—ことができない)
563	いこう (移項)	588	いのちごい (命ごい)
564	いざり	589	いぶかる (しきりに—様子 だ)
565	いじきたない (意地きたない)	590	いまがた (今方出ていった)
566	いしょ (医書は高い)	591	いむ (忌む)
567	いじん (偉人)	592	いやしくも
568	いせん (緯線)	593	いらだつ (気持が—)
569	いだい (偉大な人物)	594	いりみだれる (入り乱れる)
570	いたたまらない (—気持)	595	いれい (異例のでき事)
571	いためる (足を痛める)	596	いわゆる (これが—○○で す)
572	いちおう (一応やってみる)	597	いんぎょう (印形をおす)
573	いちじょう (一条のけむり)	598	いんしょう (印象がふかい)
574	いちどき (一時にできない)	599	いんにく (印肉をつける)
575	いちぶしじゅう (一部始終を 語る)	600	いんりょう (飲料)

601	いいすてる (言い捨てる)	626	いちもん (平家の一門)
602	いいとおす (言い通す)	627	いちりん (花が一輪)
603	いいはる (言い張る)	628	いっき (一気にやりとげる)
604	いいもらす (言い漏らす)	629	いっさい (——わからない)
605	いえもと (おどりの家元)	630	いっしゅう (運動場を一周する)
606	いかいよう (胃かいよう)	631	いっそう (——研究を重ねて……)
607	いかほど (——さしあげましょうか)	632	いっつい (一對の置物)
608	いきうつし (生写し)	633	いっぱく (東京で一泊する)
609	いきちがい (行違いになる)	634	いでたち (ものものしい——)
610	いきぼとけ (生き仏)	635	いどう (甲と乙の異同を考える)
611	いくぜい (育成)	636	いな (さんせいかな否か)
612	いけばな (生け花)	637	いなや (……するや——)
613	いこう (威光)	638	いのる (神に祈る)
614	いさりび (遠くにいさり火が見える)	639	いふく (衣服を着る)
615	いじける	640	いまさら (今さらのように)
616	いしょう (おどりの衣裳)	641	いもの (鋳物)
617	いじん (異人さん)	642	いやしむ (卑しむ)
618	いぜん (以前)	643	いらだてる (心を——)
619	いたいたしい (痛々しい様子)	644	いりよう (入り用はありませんか)
620	いたって (——元気だ)	645	いれぢえ (入れ知恵)
621	いたる (東京に至る)	646	いわれ (その——をきく)
622	いちがい (一概に言えない)	647	いんきょく (陰極と陽極)
623	いちじるしい (著しい)	648	いんしょく (飲食)
624	いちどく (一読の価値がある)	649	いんねん (因縁がふかい)
625	いちぶん (男の一分をたてる)	650	いんりょく (地球の引力)

651	いいそびれる(言いそびれる)	676	いちもん(一文の値打もない)
652	いいなずけ	677	いちるい(一壘)
653	いいひらき(言い開き)	678	いっきょ(一挙に行う)
654	いいよる(言い寄る)	679	いっさい(一再ならず)
655	いえる(病気がいえる)	680	いっしゅん(一瞬の間)
656	いかがわしい	681	いっそく(げた一足)
657	いかめしい(——顔つき)	682	いっつう(一通のてがみ)
658	いきうめ(生埋め)	683	いっぱん(一般に知られている)
659	いきづかい(息づかい)	684	いてつく(——ような寒さ)
660	いきまく(息まく)	685	いときりば(糸切り歯)
661	いくた(幾多)	686	いな(異なることをうけたまわる)
662	いける(花を——)	687	いなん(以南)
663	いこく(異国)	688	いはつ(遺髪をもってかえる)
664	いさん(遺産を分ける)	689	いぶす(松葉を——)
665	いしつぶつ(遺失物)	690	いましてがた(今し方出て行った)
666	いじょう(異常な寒さ)	691	いもん(慰問)
667	いずこ(——も同じようだ)	692	いやす(のどのかわきを——)
668	いそ(——づたい)	693	いらぬ(——お世話)
669	いたがこい(板囲い)	694	いりょう(衣料)
670	いたで(痛手をこうむる)	695	いろあい(色合い)
671	いたるところ(——たいへんな人出だ)	696	いわんや(おとなでもむりだ——こどもには……)
672	いちぐう(運動場の一ぐうにある)	697	いんぎん(——なあいさつ)
673	いちじん(一陣の風)	698	いんする(足跡を印する)
674	いちなん(一難去ってまた一難)	699	インフルエンザ
675	いちまつもよう(市松模様)	700	いんれい(引例)

701	いいちがえる (言い違える)	726	いちやく (一躍有名になる)
702	いいならわし (言いならわし)	727	いちれい (一例をあげる)
703	いいふくめる (言い含める)	728	いつくしむ
704	いいわけ (言い訳)	729	いっさく (一策を案ずる)
705	いえん (はままつ以遠)	730	いっしょう (一笑に付する)
706	いかく (威嚇射撃)	731	いつぞや (—お目にかかったとき……)
707	いかり (船のいかり)	732	いつづける (居続ける)
708	いきおい (—そうならざるをえない)	733	いっぴつ (一筆書いてもらう)
709	いきづまる (息詰るような…)	734	いでゆ (いで湯の町)
710	いきむ (さかんに—)	735	いとぐち (解決の—)
711	いくたび (幾たび)	736	いない (以内)
712	いける (球根を—)	737	いにしえ
713	いごこち (—がよい)	738	いばる (威張る)
714	いし (意志・意思)	739	いぶつ (古代の遺物)
715	いじめる (弱い子を—)	740	いましめる (悪事をいましめる)
716	いじょう (以上)	741	いやおう (—なしに)
717	いずみ (泉)	742	いやに (—早いね)
718	いそうろう (居そうろう)	743	いり (会場は半分の入り)
719	いたく (委託)	744	いりょう (医療)
720	いたばさみ (板ばさみになる)	745	いろう (慰労する)
721	いたれりつくせり (—のもてなし)	746	いん (印をおす)
722	いちげき (一撃をあたえる)	747	いんけん (引見する)
723	いちず (一ずに思いこむ)	748	いんせい (陰性と陽性)
724	いちにん (委員に一任する)	749	インフレ (インフレーション)
725	いちみ (どろぼうの一味)	750	いんれき (陰暦と陽暦)



751	いいつかる (言いつかる)	776	いちゅう (意中をさぐる)
752	いいならわす (言い習わす)	777	いちろ (一路日本へ)
753	いいふせる (言い伏せる)	778	いっけい (一系)
754	いいわたし (言い渡し)	779	いっさくさくじつ (一昨昨日)
755	いおう (明治以往)	780	いっしん (一心になる)
756	いがく (医学)	781	いったい (——どうしたことか)
757	いかる (怒る)	782	いって (一手に引き受ける)
758	いきがい (生きがい)	783	いっぷいっぷ (一夫一婦の制度)
759	いきづまる (道が行き詰まる)	784	いてん (移転する)
760	いきやすめ (息休め)	785	いとけない (——こども)
761	いくたり (全部で——ですか)	786	いなかびる
762	いけん (意見)	787	いにゅう (移入する)
763	いこつ (遺骨)	788	いはん (きそくに違反する)
764	いし (亡父の遺志)	789	いぶる (まきが——)
765	いしゅ (異種)	790	いまだ (——わからない)
766	いしょく (衣食)	791	いやき (——がさす)
767	いずれ (——そのうちに)	792	いやみ (——を言う)
768	いぞく (遺族)	793	いりえ (海の入江)
769	いたく (大きな志を——)	794	いりょく (威力)
770	いたぶき (板ぶきの屋根)	795	いろどる
771	いたわしい	796	いん (韻をふんだ文)
772	いちご (19歳を一期として)	797	いんご (隠語)
773	いちぜん (一ぜんの飯)	798	いんそつ (先生の引率で...)
774	いちにんまえ (一人まえ)	799	いんぶん (韻文と散文)
775	いちみゃく (一脈通じるものがある)	800	ういういしい (——感じ)

801	いいつくす (言い尽す)	826	いちよう (一様)
802	いいなり (言いなりになる)	827	いつ (一に帰する)
803	いいふらす (言いふらす)	828	いっけつ (衆議が一決する)
804	いいん (委員)	829	いっさくじつ (一昨日)
805	いおんびん (い音便)	830	いっしんじょう (一身上)
806	いかげ (鑄掛け)	831	いったい (あたり一帯)
807	いかん(理由の——を問わず)	832	いってい (一定のはやさ)
808	いきかえる (生き返る)	833	いっぷく(ちょっと一服する)
809	いきながらえる (生き長らえる) る)	834	いでん (遺伝の研究)
810	いぎょう(偉業をなしとげる)	835	いとしご (いとし子)
811	いくどうおん (異口同音に言う)	836	いながら(居ながらにして…)
812	いげん (威厳のある人)	837	いにん (しごとを委任する)
813	いさぎよい	838	いびつ (——なほこ)
814	いし (医師)	839	いへん (異変がおこる)
815	いしゅう (異臭がただよう)	840	いまや (今や)
816	いしょく (移植)	841	いやく (違約)
817	いすわる (居すわる)	842	いよいよ(——きょうは……)
818	いそくさい (いそ臭い)	843	いりくむ (入り組む)
819	いたけだか(——になって…)	844	いる (火にかけて——)
820	いたましい(痛ましいすがた)	845	いろめく (色めく)
821	いたわる (小さい子を——)	846	いんが (因果とあきらめる)
822	いちごん (一言のもとにことわる)	847	いんさつ (印刷)
823	いちぞく (一族の者)	848	いんたい (引退する)
824	いちねん (母の一念で……)	849	いんぼう (陰謀をたくらむ)
825	いちめい (それは一名……という)	850	ういご (うい子が生れる)

851	いいつくろう (言い繕う)	876	いちょう (胃腸)
852	いいぬけ (言抜け)	877	いっか (一家をあげて)
853	いいふるす (言い古す)	878	いっけん (一見おかしく見える)
854	いいん (医院)	879	いっさつ (一札入れる)
855	いか (医科)	880	いっしん (一新する)
856	いかす (生かす)	881	いったん (——帰ってから…)
857	いき (意気)	882	いってき (一滴もない)
858	いきがけ (行きがけにたちよる)	883	いっぷく (一幅の絵)
859	いきなり (——飛び出した)	884	いと (意図)
860	いきりたつ (人々が——)	885	いとなむ (営む)
861	いくにち (幾日)	886	いながれる (居流れる)
862	いご (10時以後)	887	いぬじに (犬死)
863	いざこざ (——が起る)	888	いひょう (意表に出る)
864	いじ (遺児)	889	いぼ (——ができる)
865	いじゅう (ブラジルに移住する)	890	いまわしい (——思い出)
866	いじらしい (——気持)	891	いやく (意識と直訳)
867	いせい (威勢がよい)	892	いよう (異様なにおい)
868	いそこなう (射そこなう)	893	いりこむ (入り込む)
869	いたしかた (何とも——がない)	894	いる (やを射る)
870	いたみいる (痛み入る)	895	いろり (囲炉裏)
871	いち (市がたつ)	896	いんが (陰画と陽画)
872	いちざ (一座の人々)	897	いんし (印紙をはる)
873	いちぞん (わたくしの一存では……)	898	いんちょう (院長)
874	いちば (市場)	899	いんよう (飲用に適する)
875	いちめい (一命をおとす)	900	ういじん (うい陣のほまれ)

901	いいつけ (親の言付をきく)	926	いちらん (一覧する)
902	いいね (言い値)	927	いっかく (町の一角に)
903	いいぶん (言い分)	928	いっこ (一戸をかまえる)
904	いうなり (言うなり)	929	いっさん (一散ににげる)
905	いか (以下)	930	いっすい (一睡もしない)
906	いかだ (——流し)	931	いっち (意見が一致する)
907	いき (完成の域に近づく)	932	いってつ (一徹な老人)
908	いきぎれ (息切れ)	933	いっぺん (一片のあいさつ)
909	いきぬき (息抜き)	934	いど (緯度が高い地方)
910	いきわかれ (生き別れ)	935	いとこのこ (糸のこ)
911	いくん (遺訓)	936	いなさく (稲作)
912	いご (囲碁)	937	いねむり (居眠り)
913	いささか (——つかれた)	938	いひん (遺品のせいり)
914	いじ (維持する)	939	いほく (以北)
915	いしゅつ (製品を移出する)	940	いみ (意味)
916	いじる (それを——な)	941	いやく (医薬)
917	いせい (異性の友だち)	942	いよく (意欲)
918	いそしむ (勉強に——)	943	いりひ (入り日)
919	いたす (拝見——)	944	いる (かまを鑄る)
920	いたむ (痛む)	945	いろん (異論をとなえる)
921	いち (位置がかわる)	946	いんかん (印鑑をもってきて ください)
922	いちじ (一時まにあわせる)	947	いんしゅ (飲酒)
923	いちだいじ (一大事)	948	いんでんき (陰電気と陽電気)
924	いちはやく (——できあがる)	949	いんよう (文を引用する)
925	いちめん (あたり一面)	950	ウイスキー

951	いいつける (言いつける)	976	いちりつ (一律にはいかない)
952	いいのがれ (言いいのがれ)	977	いっかげつ (一か月)
953	いいまかす (言い負かす)	978	いっこう (先生の一行)
954	いえき (胃液)	979	いっしき (道具一式をかりる)
955	いがい (遺がい)	980	いっせいに (——手をあげる)
956	いかに (——すべきか)	981	いっちやく (洋服一着)
957	いぎ (異議をのべる)	982	いってん (様子が一転する)
958	いきぐるしい (息苦しい)	983	いっぺん (形勢が一変する)
959	いきのこる (生き残る)	984	いとう (からだを——)
960	いくさ (——に行く)	985	いとま (その——がない)
961	いけがき (生けがき)	986	いなずま (——が光る)
962	いこう (意向)	987	いのこる (居残る)
963	いさめる (友だちを——)	988	いふう (威風どうどうと……)
964	いじ (意地をとおす)	989	いま (居間)
965	いじゅつ (医術)	990	いみことば (忌ことばをさける)
966	いしん (維新)	991	いやけ (——がさす)
967	いせき (遺跡)	992	いらい (依頼する)
968	いぞん (依存する)	993	いりびたる (入り浸る)
969	いただき (山の頂)	994	いる (太陽が西の空に入る)
970	いたむ (品物が——)	995	いわば (——彼のとがらだ)
971	いちい (一位をしめる)	996	いんき (陰気なへや)
972	いちじ (一次の試験)	997	いんしゅう (因習にとらわれる)
973	いちどう (一同の者)	998	いんどう (引導を渡す)
974	いちばんのり (一番乗りをする)	999	いんよう (陰陽)
975	いちめん (その一面よい点もある)	1000	ういまご (うい孫)

1001	うえ (飢えに苦しむ)	1026	えきざい (液剤)
1002	うき (雨季)	1027	えくぼ (かわいい——)
1003	うけつける (受け付ける)	1028	えたり (——かしこしとばかり)
1004	うさんくさい (——男)	1029	えとく (作り方を会得する)
1005	うすうす (——感づく)	1030	えもいわれぬ (——気持)
1006	うたい (謡をうたう)	1031	えん (円の中心)
1007	うちあわせ (打合せ)	1032	えんかつ (円滑にはかどる)
1008	うちくだく (打ち砕く)	1033	えんぐみ (縁組をする)
1009	うちすてる (打ち捨てる)	1034	えんじ (園児)
1010	うちょうてん (——になる)	1035	えんじん (円陣をつくる)
1011	うってかわる (打って変わる)	1036	えんたく (円卓をかこんで…)
1012	うでずく (腕ずくでとりかえず)	1037	えんてん (炎天の中をあるく)
1013	うなばら (海原)	1038	えんぶん (塩分)
1014	うぶゆ (うぶ湯)	1039	お (尾と頭)
1015	うもう (羽毛)	1040	おいて (東京に——開かれた)
1016	うらはずかしい (——年ごろ)	1041	おういつ (活気が——している)
1017	うりさばく (売りさばく)	1042	おうごん (黄金)
1018	うれくち (売れ口をさがす)	1043	おうせん (応戦する)
1019	うわさ (——をする)	1044	おうへい (——な態度)
1020	うわまわる (予想を上回る)	1045	おえない (手に——)
1021	うんだめし (運だめし)	1046	おおがら (大柄)
1022	え (かさの柄)	1047	おおせ (仰せ)
1023	えいけつ (一代の英傑)	1048	オートジャイロ
1024	えいたん (詠嘆する)	1049	おおもと (——の問題)
1025	えいり (営利事業)	1050	おがくず

1051	うえこみ (植込)	1076	えきしゃ (易者)
1052	うき (浮きがゆれる)	1077	えぐる
1053	うけとめる (受け止める)	1078	えつ (悦に入る)
1054	うじ (氏)	1079	エナメル (——をぬる)
1055	うずく (きずが——)	1080	えもの (——をさがす)
1056	うたいて (歌い手)	1081	えん (盛大な宴)
1057	うちいり (討入り)	1082	えんがわ (縁側)
1058	うちくび (打ち首)	1083	えんぐん (援軍が来ない)
1059	うちつづく (打ち続く雨)	1084	えんじゃ (縁者のあつまり)
1060	うちわ (内輪の者だけで……)	1085	エンジン (自動車の——)
1061	うってでる (打って出る)	1086	えんだん (演壇に立つ)
1062	うでだめし (腕だめしをする)	1087	えんでん (塩田)
1063	うぬぼれる	1088	えんぼう (遠望)
1064	うまる (砂で埋まる)	1089	おい (おじ——の関係)
1065	うもれる (地中に——)	1090	おいで (——を待つ)
1066	うらはら (言うこととすることが——だ)	1091	おうえん (応援をたのむ)
1067	うりたて (品物の売立)	1092	おうし (じこで横死する)
1068	うれゆき (売れ行き)	1093	おうたい (客の応対)
1069	うわしき (上敷)	1094	おうべい (欧米)
1070	うわめ (上目づかい)	1095	おえる (終える)
1071	うんちん (運賃が高い)	1096	おおくらしょう (大蔵省)
1072	え (にわとりに——をやる)	1097	おおぜき (大関)
1073	えいじ (英字)	1098	おおにゅうどう (大入道)
1074	えいだん (英断をください)	1099	おおや (大家)
1075	えいわ (英和辞典)	1100	おかす (犯す)

1101	うえる (飢える)	1126	エキストラ
1102	うきよ (浮世)	1127	えこひいき
1103	うけとり (受取)	1128	えっきょう (越境する)
1104	うしお (——がさしてくる)	1129	エネルギー
1105	うずくまる	1130	エラー (——をすする)
1106	うたがう (疑う)	1131	えんいん (延引する)
1107	うちうち (内々の相談)	1132	えんかん (鉛管)
1108	うちけし (打消のことば)	1133	えんけい (遠景がぼける)
1109	うちつれる (打ち連れる)	1134	えんしゅう (演習)
1110	うちわ (内輪にみつもる)	1135	えんしんりょく (遠心力)
1111	うっとうしい (——空)	1136	えんだん (縁談がまとまる)
1112	うてん (雨天)	1137	えんとう (円筒)
1113	うねる (波が——)	1138	えんぼう (遠方からくる)
1114	うまれかわり (生まれ変わり)	1139	おい (老いをわすれて……)
1115	うやうやしい (——態度)	1140	おいはぎ (追いはぎが出る)
1116	うらぶれる	1141	おうおう (往々にして……)
1117	うりょう (雨量が多い)	1142	おうじ (王子さま)
1118	うれる (りんごの実が赤く——)	1143	おうたい (横隊の行進)
1119	うわすべり (上すべりの知識)	1144	おうぼ (応募する)
1120	うわやく (上役の言いつけ)	1145	おおあたり (大当り)
1121	うんてん (自動車の運転)	1146	おおげさ (——な話)
1122	えいい (鋭意努力する)	1147	おおだてもの (大立者)
1123	えいしゃ (スライドの映写)	1148	おおはば (大幅)
1124	えいてん (課長に栄転する)	1149	おおやけ (公の費用)
1125	えがお (——で答える)	1150	おかす (侵す)



1151	うかがう (伺う)	1176	えきする (益する)
1152	うけあう (請け合う)	1177	えごころ (絵心)
1153	うけとる (受け取る)	1178	エックスせん (X線)
1154	うしなう (失う)	1179	えびちゃいろ (えび茶色)
1155	うずたかい (——ごみの山)	1180	えりごのみ (えり好み)
1156	うたがわしい (疑わしい)	1181	えんえい (遠泳)
1157	うちうみ (内海)	1182	えんがん (沿岸)
1158	うちけす (言ったことを打ち消す)	1183	えんげい (園芸が好きだ)
1159	うちとける (気持が打ち解ける)	1184	えんしゅうりつ (円周率)
1160	うちわけ (内訳)	1185	えんすいけい (円すい形)
1161	うつぶせる (地にうつ伏せる)	1186	えんちゃく (汽車が延着する)
1162	うとい (事情に——)	1187	えんどう (沿道の家)
1163	うのみ (——にする)	1188	えんまく (煙幕をはる)
1164	うまれつき (生まれつき)	1189	おいおい (病気が——よくなる)
1165	うやまう (敬う)	1190	おいはらう (追い払う)
1166	うらむ (恨む)	1191	おうか (桜花がさきみだれる)
1167	うるうどし (うるう年)	1192	おうじゃ (王者のほこり)
1168	うる (木の——)	1193	おうだん (道路の横断)
1169	うわずみ (上澄みの水)	1194	おうぼう (横暴な態度)
1170	うん (運がわるい)	1195	おおい (——をかぶせる)
1171	うんどう (運動)	1196	オーケストラ
1172	えいえん (永遠の平和)	1197	おおづな (大綱)
1173	えいじゅう (いなかにも永住する)	1198	おおひろま (大広間)
1174	えいびん (鋭敏な感覚)	1199	おおよう (——な人がら)
1175	えがく (風景画を描く)	1200	おかす (危険を——)

1201	うかがう (機会を——)	1226	えきたい (液体)
1202	うけいれる (受け入れる)	1227	えし (絵師)
1203	うけみ (受身)	1228	えつねん (越年)
1204	うしろぐらい(——おこない)	1229	えふで (絵筆)
1205	うずまる (雪で——)	1230	えりぬく (えり抜く)
1206	うたたね (うたた寝)	1231	えんえん (炎々ともえる)
1207	うちかさなる (打ち重なる)	1232	えんき (会を延期する)
1208	うちこむ (心を打ち込む)	1233	えんげい (演芸を見る)
1209	うちべんけい (内弁慶)	1234	えんじゅく (円熟したわざ)
1210	うちわたし(内渡しのおかね)	1235	えんずる (演ずる)
1211	うっぶん (——をはらす)	1236	えんちゅう (円柱が立ちならぶ)
1212	うとんじる (他人の意見を——)	1237	えんどおい (縁遠い)
1213	うば (——にだかれた子)	1238	えんまん (円満な解決)
1214	うまれながら (生まれながらの才能)	1239	おいかぜ (追い風)
1215	うやむや (——になる)	1240	おいまくる (追いまくる)
1216	うらめしい (恨めしい)	1241	おうか (欧化)
1217	うるおう (雨で畑が潤う)	1242	おうしゅう (たくみな応酬)
1218	うろおぼえ (うろ覚え)	1243	おうちゃく (横着な人)
1219	うわっぱり(上っ張りを着る)	1244	おうめんきょう (おう面鏡)
1220	うんえい (会社の運営)	1245	おおいに (大いに)
1221	うんぬん (……について——する)	1246	おおごしょ (大御所)
1222	えいかく (鋭角)	1247	おおっぴら (大っぴらなやり方)
1223	えいずる (目に映ずる)	1248	おおまか (——な計算)
1224	えいへい(衛兵がたっている)	1249	おおよそ (——10日間)
1225	えがたい (得難い品物)	1250	おかどちがい (お門違い)

1251	うかされる (熱に:—)	1276	えきちゅう (益虫)
1252	うけうり (受売り)	1277	えじき (—になる)
1253	うける (受ける)	1278	えつらん (図書の間覧)
1254	うしろだて(人の—になる)	1279	エプロン (—をかける)
1255	うずめる (土の中に—)	1280	えりわける (えり分ける)
1256	うだる (—のような暑さ)	1281	えんかい (宴会がはじまる)
1257	うちかつ (打ち勝つ)	1282	えんぎ (縁起をかつぐ)
1258	うちしおれる	1283	えんげき (演劇を見る)
1259	うちまく (内幕)	1284	えんしゅつ (演出がうまい)
1260	うつうつ (—と日を送る)	1285	えんぜつ (演説)
1261	うつむく (うつ向く)	1286	えんちょう (時間を延長する)
1262	うながす (促す)	1287	えんとつ (煙突)
1263	うばう (奪う)	1288	えんむすび (縁結び)
1264	うむ (傷口が—)	1289	おいこむ (老い込む)
1265	うらがなしい (うら悲しい気持)	1290	おいやる (追いやる)
1266	うらやましい	1291	おうかん (王冠)
1267	うるおす (土地を潤す)	1292	おうじる (応じる)
1268	うるこ	1293	おうちょう (王朝の文学)
1269	うわて (彼のほうが上手だ)	1294	おうよう (科学の応用)
1270	うんが (運河をほる)	1295	おおいり (大入り)
1271	うんぱん (荷物の運搬)	1296	おおざっぱ (—な説明)
1272	えいかん (栄冠をかち得る)	1297	おおづめ (大詰にくる)
1273	えいせい (月は地球の衛星だ)	1298	おおまた (大またで歩く)
1274	えいみん (永眠する)	1299	おおらか (—な気持)
1275	えき (液)	1300	おかん (悪寒がする)

1301	うかつ (—なことに)	1326	えきでんきょうそう (駅伝競走)
1302	うけおい (請負)	1327	えしゃく (かるく会釈する)
1303	うげん(右げんに島が見える)	1328	えて (何一つ得てがない)
1304	うしろまえ (シャツを—に着る)	1329	えぼし (—をかぶる)
1305	うずもれる	1330	える (得る)
1306	うたれる (心を打たれる)	1331	えんかいこうろ (沿海航路)
1307	うちがわ (内側)	1332	えんぎ (演技がうまい)
1308	うちしずむ(気持が打ち沈む)	1333	えんこ(縁故をたよって……)
1309	うちみ (打身)	1334	えんじょ (援助する)
1310	うっすら	1335	えんそう (演奏する)
1311	うつり (色の—がよい)	1336	えんちょう (園長)
1312	うなされる (ゆめで—)	1337	えんにち (縁日)
1313	うぶ (—な人)	1338	えんゆうかい (園遊会)
1314	うむ(出席の有無をしらべる)	1339	おいさき (老い先)
1315	うらがれる (うら枯れる)	1340	おいる (老いる)
1316	うらやむ	1341	おうきゅう (応急の手当)
1317	うるし (漆)	1342	おうしん (往診)
1318	うろたえる	1343	おうとう (すぐに応答する)
1319	うわのそら (上の空できく)	1344	おうらい (往来)
1320	うんこう (列車の運行)	1345	おおう (顔を—)
1321	うんぴつ (正しい運筆)	1346	おおさわぎ (大騒ぎ)
1322	えいき (鋭気があふれる)	1347	おおて (大手をふって……)
1323	えいせい (衛生に注意する)	1348	おおみそか (—の晩)
1324	えいゆう (英雄)	1349	オール (—でこぐ)
1325	えき (何の益もない)	1350	おき(はるか沖のほうに……)

1351	うがつ (あなを——)	1376	えきとう (駅頭に出むかえる)
1352	うけたまわる (承る)	1377	エス・オー・エス (S・O・S)
1353	うごめかす (得意のほな を——)	1378	えて (とくいになると——失 敗する)
1354	うしろめたい (——気持)	1379	えま (絵馬)
1355	うすらぐ (色が薄らぐ)	1380	エレベーター
1356	うちあう (撃ち合う)	1381	えんがい (煙害で森林がかれ る)
1357	うちき (内気)	1382	えんきょり (遠距離)
1358	うちじに (討死)	1383	えんご (援護)
1359	うちみず (打ち水)	1384	えんしょう (炎症をおこす)
1360	うっする (気が——)	1385	えんたい (しはらいが延滞す る)
1361	うつろ (中が——になっ ている)	1386	えんちょくせん (鉛直線)
1362	うなずく	1387	えんねつ (炎熱がはげしい)
1363	うぶぎ (あかんぼうの——)	1388	えんようこうかい (遠洋航海)
1364	うめあわせる (埋め合わせる)	1389	おいしげる (おい茂る)
1365	うらぎる (裏切る)	1390	おいわけ (追分)
1366	うららか (——な春)	1391	おうぎょう (——な身ぶり)
1367	うるむ (目が——)	1392	おうせい (元気——)
1368	うろつく	1393	おうねん (往年の元気はない)
1369	うわばき (上ばき)	1394	おうりょう (横領する)
1370	うんざり (——する)	1395	おおうなばら (大海原)
1371	うんめい (運命)	1396	おおじ (大路)
1372	えいきゅう (永久)	1397	おおでき (それは——だ)
1373	えいぞう (映像がぼける)	1398	おおむね (——よくでき ている)
1374	えいよ (榮譽をかちえる)	1399	おおわらわ (——で働く)
1375	えき (易でうらなう)	1400	おき (一つ置きに)

1401	うかれる	1426	えぎぬ (絵絹)
1402	うけつぎ (受継ぎ)	1427	エスカレーター
1403	うごめく (いもむしが——)	1428	えてかって (——な人)
1404	うじょう (羽状)	1429	えまきもの (絵巻物)
1405	うせる (元気が——)	1430	えん (ふしぎな縁で……)
1406	うちあける (打ち明ける)	1431	えんかく (本校の沿革)
1407	うちきる (打ち切る)	1432	えんきり (縁切り)
1408	うちすえる (打ちすえる)	1433	えんさき (縁先からおちる)
1409	うちやぶる (打ち破る)	1434	えんしょう (延焼する)
1410	うったえる (訴える)	1435	えんだい (演題をきめる)
1411	うつわ (器)	1436	えんづく (縁付く)
1412	うなずける (——理由)	1437	えんばん (円盤をなげる)
1413	うぶげ (うぶ毛)	1438	えんりょ (遠慮する)
1414	うめたてる (埋め立てる)	1439	おいそれと (——負けない)
1415	うらさびしい (——気持)	1440	おう (せきにんを負う)
1416	うらわかい (うら若い)	1441	おうこう (どろぼうの横行)
1417	うるわしい (麗しい)	1442	おうせつ (客の応接)
1418	うわがき (上書きを書く)	1443	おうふく (往復)
1419	うわべ (——は平気だ)	1444	おうりょくしょく (黄緑色)
1420	うんせい (運勢がよい)	1445	おおおく (大奥)
1421	うんゆ (運輸と通信)	1446	おおしい (雄々しい)
1422	えいきょう (影響を与える)	1447	おおどうぐ (大道具)
1423	えいぞく (永続のみこみ)	1448	おおめ (大目に見る)
1424	えいよう (栄養がよい)	1449	おか (丘)
1425	えきか (空気を液化する)	1450	おきあい (沖合を通る船)